

平岡賢三名誉教授が令和 6 年春の叙勲にて受章されました。

平岡賢三名誉教授（元クリーンエネルギー研究センター教授）が令和 6 年春の叙勲にて瑞宝中綬章を受章されました。瑞宝章は公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね、成績を挙げた者を表彰する場合に授与されるものです。平岡先生は昭和 51 年に山梨大学に赴任してから令和 2 年までの 40 年以上の長きにわたり研究と教育活動に注力され、その功績が認められました。教育活動においては、量子物理化学、熱力学、電磁気学を担当し、多くの学部学生及び大学院生を指導されました。研究活動においては、研究手法として主に質量分析法を用い、薄膜物理、天文学、ナノクラスター化学、各種脱離／イオン化法の創出等、幅広く研究されました。そのような先駆的技術のいくつかは、社会に実装されています。また平岡先生の受章をお祝いする会が 2024（令和 6）年 7 月 20 日（土）に開催されました。お祝いの会には、研究関係者や本学関係者に加え卒業生など 50 名以上の方々が参加され、平岡先生の叙勲をお祝いしました。



お祝いする会で挨拶する平岡先生



参考：令和 6 年春の叙勲（内閣府）<https://www8.cao.go.jp/shokun/hatsurei/r06haru.html#jokun>